



文部科学大臣杯 第77回 全日本大学対抗選手権自転車競技大会



トラック：2022年9月1日（木）～3日（土） ロード：9月4日（日）

トラック競技：鹿児島県 根占自転車競技場(333.33m) ロード競技：鹿児島県肝属郡錦江町及び南大隅町 特設周回コース1周24.2km

主催：日本学生自転車競技連盟 共催：(公財)日本自転車競技連盟 鹿児島県自転車競技連盟
 後援：スポーツ庁 鹿児島県 公益財団法人鹿児島県スポーツ協会 錦江町 南大隅町 燃ゆる感動かごしま国体錦江町実行委員会
 燃ゆる感動かごしま国体南大隅町実行委員会
 協賛：(公財)JKA (公社)全国競輪施行者協議会 (一社)日本競輪選手会 井上ゴム工業株式会社 株式会社パールイズミ
 WIN AND WIN CO., LTD. (WIAWIS) セイコータイムクリエーション株式会社 株式会社クレマージャパン 株式会社NIPPPO
 日本新薬株式会社 社会福祉法人白鳩会 株式会社垂水温泉鶴田 有限会社フレッシュ吹上・黒川農園
 協力：錦江警察署 肝属地区消防組合南部消防署 国立大学法人鹿屋体育大学 南大隅高校自転車競技部 日直商会株式会社
 フリヤストンサイクル株式会社 南九州スバル株式会社 錦江中学校 田代中学校 (順不同)

Communique 8-1

2022年8月28日

チーフコミッセル（トラック） 倉田 達樹

トラック競技に関すること

1. 本大会のコミッセルパネルは、下記の通りとする。

倉田 達樹、荒井 純一、大島 環、近嵐 智加良、伊藤 靖夫 の5名とする。

2. チーム役員登録証（トラック）について

- トラック初日の出場者受付時間内において、チーム役員登録証（トラック）を大会受付に提出すること。トラック初日に出場選手がいない場合は2日目もしくは3日目の大会受付の際に提出してもよい。但し、チーム役員登録証（トラック）に記載された方のみが競技場フィールド内に立ち入ることができるので、初日に提出しないチームについては、提出するまでチーム役員が競技場フィールド内に入ることにはできませんのでご注意ください。また、競技場フィールド内に立ち入る場合は必ずIDカードを着用して下さい。
- 尚、本登録証にはチーム監督が署名することが必要ですが、登録されたチームスタッフの行動についてチーム監督が責任を負うこととなります。また、チーム監督はUCIコーチ資格、日本スポーツ協会上級コーチ・コーチ・指導員資格、JCFチームアテンダント資格所持者に限ります。

3. 団体種目(TP/TSP)出走選手届と補欠選手起用届及び欠場について

- 団体種目（4km チームパーシュート/男女チームスプリント）は、当該競技番組開始の1時間前までに出走者変更の有無に関わらず団体種目(TP/TSP)出走選手届を、セクレタリに提出すること。エントリー数が出走可能人数の規定内ギリギリでも提出すること。
- 尚、本大会の男女チームスプリントについてはトラック2日目の朝一番に競技が行われるため、前日の14時までには団体種目(TP/TSP)出走選手届をセクレタリに提出することとします。但し、1日目不参加で2日目から参加の学校については通常通り1時間前までにセクレタリに提出することとします。

4. 補欠選手起用届及び欠場について

- 本大会は招集を行わない。欠場については、トラック3日間とも朝の出場者受付時間内に大会受付に欠場を申し出ること。
- 欠場する選手の代わりに補欠選手を起用する場合は、当該競技種目を初めて開始する日の出場者受付時間内に、補欠選手起用届を大会受付に提出する事とし、要項にあるように出場者受付時間終了を最終期限とする。これ以降については、大会医師が認めた怪我・病気による変更以外は認めない。
- 但し、第2日目以降に開始する競技の出場選手については当日から参加した学校を除き、前日の14時迄に補欠選手起用届をセクレタリに提出することとする。当日の急な競技番組の編成の変更による大会の遅延を防ぐため、補欠選手起用届の前日の提出にご協力いただきたい。また、補欠選手が出場可能かどうかの確認（男女とも個人種目は2種目までしか参加できない）を行うが、補欠起用の際は十分確認してから提出すること。

※ 各用紙については、当連盟ホームページから事前にダウンロードしてプリントし、もれなく記入してそれぞれ指定した提出先に、遅れないように提出して下さい。 <https://jicf.info/19264/>よりダウンロードできます。



この大会は競輪の補助を受けて実施いたします。

<http://hojo.keirin-autorace.or.jp/>



レースの結果はホームページでも公開しています。 <https://jicf.info/>



文部科学大臣杯 第77回 全日本大学対抗選手権自転車競技大会



トラック：2022年9月1日（木）～3日（土） ロード：9月4日（日）

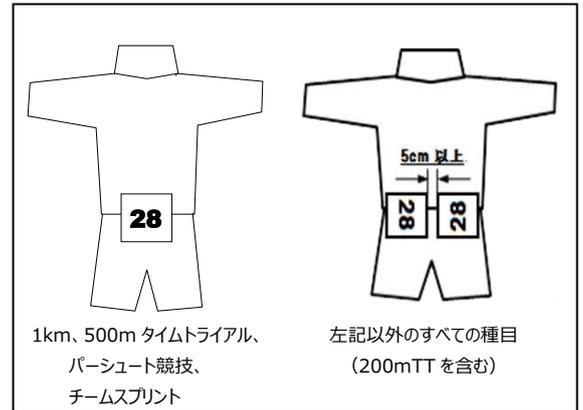
トラック競技：鹿児島県 根占自転車競技場(333.33m) ロード競技：鹿児島県肝属郡錦江町及び南大隅町 特設周回コース1周24.2km

主催：日本学生自転車競技連盟 共催：(公財)日本自転車競技連盟 鹿児島県自転車競技連盟
 後援：スポーツ庁 鹿児島県 公益財団法人鹿児島県スポーツ協会 錦江町 南大隅町 燃ゆる感動かごしま国体錦江町実行委員会
 燃ゆる感動かごしま国体南大隅町実行委員会
 協賛：(公財)JKA (公社)全国競輪施行者協議会 (一社)日本競輪選手会 井上ゴム工業株式会社 株式会社パールイズミ
 WIN AND WIN CO., LTD. (WIAWIS) セイコータイムクリエーション株式会社 株式会社クレマー・ジャパン 株式会社NIPPO
 日本新薬株式会社 社会福祉法人白鳩会 株式会社垂水温泉鶴田 有限会社フレッシュ吹上・黒川農園
 協力：錦江警察署 肝属地区消防組合南部消防署 国立大学法人鹿屋体育大学 南大隅高校自転車競技部 日直商会株式会社
 フリヤストンサイクル株式会社 南九州スバル株式会社 錦江中学校 田代中学校 (順不同)

Communique 8-2

5. ボディーナンバー（ゼッケン）について

- トラック用のボディーナンバーとロード用のボディーナンバーは付ける向きが違うので注意すること。
- ボディーナンバーをつける際の安全ピンは各校で用意すること。
- ボディーナンバーの装着及び枚数は一般規則に準じる。（右図参照）乗車した姿勢で、出来るだけシワがよらない様に、装着してください。
- オムニアム、マディソンでは、専用のボディーナンバーとフレームプレートを使用のこと。フレームプレートは、フレーム前部中央につけることを原則とする。
- ボディーナンバーとフレームプレートは返却する必要はないが、必ず持ち帰ること。



6. バイクインスペクションについて

- バイクチェックは選手本人が走る姿(ユニフォーム・ゼッケン・ヘルメット・シューズ着用、自転車持参)で出走の15分前までに受けて下さい。全ての種目の全てのラウンドで行います。その際、新型コロナウイルス感染防止対策として、選手はマスクを着用のうえ、間隔をあけて順番を待つ様にして下さい。
- バイクチェック後は、ポジションの変更は一切認められません。コミッセルにより、レース終了後も検車を行うことがあります。事後検査で規則違反が判明した場合、失格を含むペナルティが課される場合があります。また、「他の大会ではこれで出走を許可されている」という主張は認められません。
- 安全ハンドルバー、並びにアタッチメントバーの全ての端面には、バーエンドキャップを装着のこと。

7. タンデム・スプリントに使用する自転車の器材について

(JICF 沿革・組織・憲章・規程Ver.20. 2022.06.06.版 p14～p15を参照)

https://jicf.info/hp/wp-content/uploads/2022/06/gakuren_annai20220607.pdf

- タンデム・スプリントに使用する自転車については、上記のタンデム用自転車器材に関する規定に加え、後輪の駆動側にチェーン引き又は同等の効力をもつ緩み防止装置の装着を義務付ける。装着なき場合はレース・練習を問わず使用を禁ずる。また、パンクやタイヤ外れを起こしていない正常なタイヤを、しっかりリムセメントで固定して参加すること。
- バイクチェックでの確認結果、上記のことについて不具合が判明した場合は、レース後においも失格とする場合があります。あくまで対戦相手と自分自身の安全を確保するためにタンデム自転車の運用基準を順守して下さい。

8. 競技の進行について

- 時呈表どおりに競技を進行させるため、選手は出場種目のスタート5分前までには、スタート地点の次走選手控で待機して下さい。他選手と同時にスタート準備が出来ない選手は、レースから除外します。



この大会は競輪の補助を受けて実施いたします。

<http://hojo.keirin-autorace.or.jp/>

SEIKO

PEARL IZUMI

IRC TIRE
Inoue Rubber Co., Ltd.

NICHINAO

NANO CARBON BIKE
WIAWIS

GRAMERPRO
FOR PROFESSIONAL ATHLETES

レースの結果はホームページでも公開しています。 <https://jicf.info/>



文部科学大臣杯 第77回 全日本大学対抗選手権自転車競技大会



トラック：2022年9月1日（木）～3日（土） ロード：9月4日（日）

トラック競技：鹿児島県 根占自転車競技場(333.33m) ロード競技：鹿児島県肝属郡錦江町及び南大隅町 特設周回コース1周24.2km

主催：日本学生自転車競技連盟 共催：(公財)日本自転車競技連盟 鹿児島県自転車競技連盟
 後援：スポーツ庁 鹿児島県 公益財団法人鹿児島県スポーツ協会 錦江町 南大隅町 燃ゆる感動かごしま国体錦江町実行委員会
 燃ゆる感動かごしま国体南大隅町実行委員会
 協賛：(公財)JKA (公社)全国競輪施行者協議会 (一社)日本競輪選手会 井上ゴム工業株式会社 株式会社パールイズミ
 WIN AND WIN CO., LTD. (WIAWIS) セイコータイムクリエーション株式会社 株式会社クレマージャパン 株式会社NIPPON
 日本新薬株式会社 社会福祉法人白鳩会 株式会社垂水温泉鶴田 有限会社フレッシュ吹上・黒川農園
 協力：錦江警察署 肝属地区消防組合南部消防署 国立大学法人鹿屋体育大学 南大隅高校自転車競技部 日直商会株式会社
 フリヤストンサイクル株式会社 南九州スバル株式会社 錦江中学校 田代中学校 (順不同)

Communique 8-3

9. 男子スプリント・女子スプリント

- 男子スプリントの1/4決勝は、1回戦制で行う。
- 要項記載の通り、男女とも5～8位決定戦は行わず、予選の200mFTTの結果により5～8位を決定する。(UCI規則3.2.050の世界選手権の組合せ表に準ずる)

10. 男子タンデムスプリント

- 予選は、5周を周回する内の最後の1周(333.33m)を計時する。また、対戦も5周回で行う。
- 1/4決勝は、1回戦制で行う。
- 要項記載の通り、5～8位決定予選、5～6位決定選、7～8位決定選は行わず、予選の結果により5～8位を決定する。(UCI規則3.2.050の世界選手権の組合せ表に準ずる)

11. 男子ケイリン

- エントリーが23名のため予選を4組で行い、各組2位上がり。敗者復活戦を4組で、各組1位上がりとして、それぞれ1/2決勝へ進出する。
- 1/2決勝から各組上位3名が決勝へ、下位3名は7～12位決定戦に進出する。
- デルニーライダー追走時も、違反行為は厳に慎むこと。

12. 男女オムニウムおよび男女マディソン

- 男子オムニウム エントリーは24名だったが、安全な競技を行うため、ポイントレースでの予選(2組)を距離12km(36周回)で行い、各組9名上がり、本戦を18名で行う。
- 男子マディソン エントリーが13チームだったので、決勝のみ距離30km(90周回)で行う。
- 男女オムニウムおよび男女マディソン共通 専用のボディーナンバーとフレームプレートをつけて行う。フレームプレートは、原則としてフレーム前方中央に装着すること。(準備できしだいアナウンスするので、受付へ取りに来ること)

13. 男女インディビジュアルパーシュートおよび男子チーム・パーシュート

- 決勝のみを行う。追い抜きがあった場合でも両名/両チーム完走し、タイムを計時する。

14. 本大会は2021年10月18日版UCI規則および大会特別規則を適用する。

- 本大会に係る重要事項の抜粋
 - ・バンチレース(今大会で該当はオムニウム・マディソン・ケイリン)においては、落車の際にメカニック等のみがコミッセルの許可を受けてセーフティゾーンに入ることができる。(IP及びTPを除き、競技中にセーフティゾーンから指示することは禁止された)
 - ・マディソンの中間スプリント周回は、333.33mトラックにおいて6周回に一度。
 - ・マディソンで1周回ラップされた選手は、コミッセルパネルにより除外され得る。
 - ・バンチレースではスプリント周回の前の周に、先頭競技者がフィニッシュラインを通過した際に鐘が一度鳴らされる。



この大会は競輪の補助を受けて実施いたします。
<http://hojo.keirin-autorace.or.jp/>



レースの結果はホームページでも公開しています。 <https://jicf.info/>



文部科学大臣杯 第77回 全日本大学対抗選手権自転車競技大会



トラック：2022年9月1日（木）～3日（土） ロード：9月4日（日）

トラック競技：鹿児島県 根占自転車競技場(333.33m) ロード競技：鹿児島県肝属郡錦江町及び南大隅町 特設周回コース1周24.2km

主催：日本学生自転車競技連盟 共催：(公財)日本自転車競技連盟 鹿児島県自転車競技連盟
 後援：スポーツ庁 鹿児島県 公益財団法人鹿児島県スポーツ協会 錦江町 南大隅町 燃ゆる感動かごしま国体錦江町実行委員会
 協賛：(公財)JKA (公財)全国競輪施行者協議会 (一社)日本競輪選手会 井上ゴム工業株式会社 株式会社パールイズミ
 WIN AND WIN CO., LTD. (WIAWIS) セイコータイムクリエーション株式会社 株式会社クレマージャパン 株式会社NIPPO
 日本新薬株式会社 社会福祉法人白鳩会 株式会社垂水温泉鶴田 有限会社フレッシュ吹上・黒川農園
 協力：錦江警察署 肝属地区消防組合南部消防署 国立大学法人鹿屋体育大学 南大隅高校自転車競技部 日直商会株式会社
 フリヤストンサイクル株式会社 南九州スバル株式会社 錦江中学校 田代中学校 (順不同)

Communique 8-4

15. パーシュートまたはタイムトライアル種目における走路内のコーチについて

- スタートしてそれが正しく行われたと認められたなら、コーチとして1名だけが安全地帯（ブルーバンドより4m）に留まることができるが、軽率な応援身振りなどは一切認められない。（2021.10.18UCI 規則 3.1.012）
また、コーチとして留まれるものはチーム役員登録証（トラック）に登録してIDカードを所持する者に限る。
- コーチとして安全地帯に留まる場合、その者は小型トランジスタ・メガホンや小型スピーカまたは黒板やホワイトボードを使用して自チーム選手への情報伝達を行うことを認める。大声の肉声による指示等は禁止とする。大声の肉声による指示等が確認された場合は直ちに退去を命じるものとする。また、競技運営に支障があるとコミッセルが判断した場合も、その中止と退去を命じるものとする。

16. バンチレースにおける事故・ニュートラリゼーションへの対応について

- 事故等に備えてメカニックなどの特定のチームスタッフとして、チーム役員登録証（トラック）に登録してあり、IDカードを所持する各チーム1名を、必要な機材をあらかじめウォームアップエリアの走路入り口階段下付近に準備・待機することができる。ただし事故の際にインフィールドに入る際は、コミッセルの許可を受け、その指示に従うこと。
- 本大会では、バンチレースにおいて、上記の特定のチームスタッフ1名とは別に、役員登録証（トラック）に登録してあり、IDカードを所持する各チーム1名以内のコーチがトラック安全地帯より内側の部分（芝生部分に相当）に滞在して小型トランジスタ・メガホンや小型スピーカまたは黒板やホワイトボードを使用して自チーム選手への情報伝達を行うことを認める。各コーチは相互に両手を伸ばしても触れあわない距離を保って滞在し、大声を出さないようにすること。（大声の肉声による指示等は禁止とする、大声の肉声による指示等が確認された場合は直ちに退去を命じるものとする）滞在できるのは2コーナーから3コーナーの直線部分に限る。また、競技運営に支障があるとコミッセルが判断した場合も、その中止と退去を命じるものとする。
- ニュートラリゼーション適用の際の周回数は、本大会では1250mに最も近い4周以内とする。但し、最後の1km以内には復帰することはできない。

17. 表彰式

- チームユニフォーム着用のこと。サングラス・帽子の着用、サンダル履きは禁止します。

18. トラック競技でのホルダーに関すること

- 男女オムニウム（内側スタート）
- 男女マディソン（内側スタート）
- 男女スプリント
- 男子タンDEM・スプリント
- ケイリン

に関しては、各チームでホルダーを用意して下さい。尚、このホルダーについてもチーム役員登録証（トラック）に登録してあり、IDカードを所持する者に限ります。

以上



この大会は競輪の補助を受けて実施いたします。
<http://hojo.keirin-autorace.or.jp/>



レースの結果はホームページでも公開しています。 <https://jicf.info/>